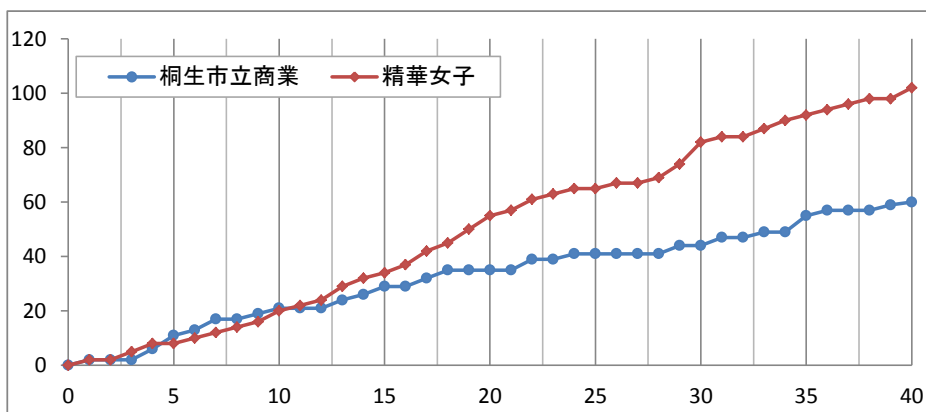


平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

女子 1回戦	桐生市立商業 60	21 - 20	102 精華女子
主審 塚本 圭右	(群馬) ●	14 - 35	○ (福岡)
副審 小笠原 淳		9 - 27	
		16 - 20	
		-	

No. 29h3 日時: 2013年7月29日(月) 12:51 会場: ダイハツ九州アリーナ



桐生市立商業

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	内御堂 詩歩 (C)	5	1	1	0	3
5	* 鈴木 優	6	0	2	2	4
6	* 高柳 美佐里	11	1	4	0	2
7	加瀬 奈々実	0	0	0	0	0
8	* 飯泉 紗樹	19	1	8	0	0
9	* 二渡 志帆	12	2	3	0	2
10	山口 優美	3	1	0	0	0
11	井田 茉奈美	0	0	0	0	1
12	小林 千華	0	0	0	0	1
13	* 高瀬 愛莉	4	0	2	0	1
14	金子 ひかる	0	0	0	0	0
15	山口 かりん	0	0	0	0	0
コーチ	西條 佑治					
合計		60	6	20	2	14

精華女子

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 足立 結唯 (C)	12	2	1	4	1
5	* 有田 かなな	10	0	5	0	1
6	* 瀬山 楓	16	0	7	2	3
7	* 後藤 優	30	5	6	3	0
8	* 大石 真央	2	0	1	0	0
9	細田 幸伽	0	0	0	0	0
10	藤田 さくら	2	0	1	0	0
11	渡辺 葵	8	0	2	4	1
12	栗原 颯生	3	1	0	0	0
13	土屋 りさ	3	0	1	1	0
14	渡辺 由依菜	10	0	5	0	0
15	橋本 真彩	6	0	3	0	1
コーチ	大上 晴司					
合計		102	8	32	14	7

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

桐生市立商業対精華女子の対戦、第1ピリオド両チームともハーフマンツー、精華#5のドライブから先制するも、すかさず桐生#8がシュートを決めて、互いに譲らず一進一退の攻防が続く、桐生は#8のドライブで加点するも精華は#5のシュートで応戦、気迫あふれる接戦を展開し21-20で終了。

第2ピリオド、両者変わらずハーフマンツー、精華#6のシュートが立て続けに決まり、21-24と精華は逆転に成功。桐生#10の3Pが決まり盛り返すが、精華の素早いパス交換からの#7の3pが決まりだし、4本連続成功、一気に引き離しにかかる。桐生はたまたまタイムアウトで指示を出すも流れは変わらず35-55で前半終了。

第3ピリオドも勢いは衰えず精華#5のシュートから始まり、桐生も#8の1対1のシュートで応戦するも精華の厳しいdefに流れを変えることができない。精華はテンポの良いパス展開から両サイドのドライブから#5,#8が続けて加点、インサイドも#11のリバウンドシュートが決まるなど優位に試合を進め、44-82で終了。

第4ピリオド開始早々、桐生#9が3Pを決め、必死の挽回を図る。しかし、精華の激しいdefは衰えず、相手に付け入る隙を与えない。桐生も#5のバスケットカウントで気を吐くが、終始豊富な運動量とスピードでゲームを支配した精華が60-102で逃げ切った。

記者 松垣 勇 (所属) 大分県バスケットボール協会